

| | |
|-------|---|
| 単元名 | 「ゴール型」 ～下級生にタグラグビーの楽しさを伝えよう～ |
| 学校・学級 | 三原市立南小学校 第6学年 |

1 要 旨

(1) 児童の実態

本学級の児童は、運動会や体力テストに向けて自己の記録を更新するために、どんな工夫をすればよいか考え記録に挑んできた。これまでの学習してきたボール運動では、得意な児童だけで試合が進んだり、勝敗にこだわったりする傾向が強い。また、互いに励まし合いながらゲームを進める心情が育っていないため、素直にアドバイスを受け入れることができなかつたり、仲間に何をアドバイスしたらいいのか分からなかつたりする児童が多い。

運動への意識や知識・技能に関する実態調査の結果は以下のとおりである。

運動への意識に関する実態調査結果

| 項目 | 肯定的回答(人) | 主な理由 |
|--------------|----------|--|
| 体育の授業は好きですか。 | 37/40 | 運動が好きだから。 一番成長を実感することができる教科だから。 苦手だから。怪我をしたから。 |
| ボール運動は好きですか。 | 31/40 | 投げたり捕ったりすること楽しいから。 ボールが怖いから。 ボールが回ってこないから。 |

運動の知識・運動に関する実態調査結果

| 項目 | 規準到達児童(人) | 規準に到達できなかった児童の様子 |
|------------------------|-----------|--|
| タグラグビーのルールを知っていますか。 | 19/40 | 他の学年がやっているのは見たことあるけれど、ルールまでは知らない。 ラグビーボールを触ったことがない。 |
| 運動に関することで友達にアドバイスができる。 | 26/40 | 自分が運動できないのに、アドバイスはできない。 上手く伝える自信がないから。 |

(2) 指導上の留意点

学習形態・かかわり合い **カリキュラム・マネジメント**

確実にアドバイスをするために、兄弟チームの中で毎時間ペアを決めてかかわり合わせる。ボール運動に意欲的に取り組ませるために、6年生が主体となり下級生にタグラグビーの楽しさを伝えていくという課題を設定する。

お互いに励まし合いながら運動する楽しさを実感させるために、頑張りや良さが伝わるように、視点を明確にして話し合わせる。

単元を通して兄弟チームで活動させ、かかわり合いを多くもてるようにしていくために、グループ編成については、リーダー性、運動能力、友達関係を考慮して構成する。

2 本単元の目標

- (1) ボール操作や相手をかかわす動きを身に付けることで、簡易化されたゲームすることができる。【知識及び技能】
- (2) ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 運動に進んで取り組み、ルールやマナーを守り、励まし合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。【学びに向かう力、人間性等】

3 学習活動に即した評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|--|
| 基本的なボール操作やパスをすることができる。 相手をかかわしてボールを運んだり、パスがもらえる位置に素早く動いたりすることができる。 | チームの特徴を考え、自分のチームにあった作戦を立てている。 作戦を成功させるための練習を改良したり、見直したりしている。 考えたことを友達に伝えている。 | タグラグビーを楽しむための活動に自ら進んで取り組もうとしている。 ルールやマナーを守り、友達と助け合っ て練習やゲームをしようとしている。 チームの目標に向かって仲間と協力することを 楽しもうとしている。 |

本単元は、学習指導要領等に関する移行期間中に、新学習指導要領による指導を先行して行う際の評価基準を設定しています。評定については、現行学習指導要領の下の評価規準に基づいて行います。

4 本時の展開

(1) 本時の目標

トライをするために、スペースを作って走りこむ作戦を考え、成功させることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

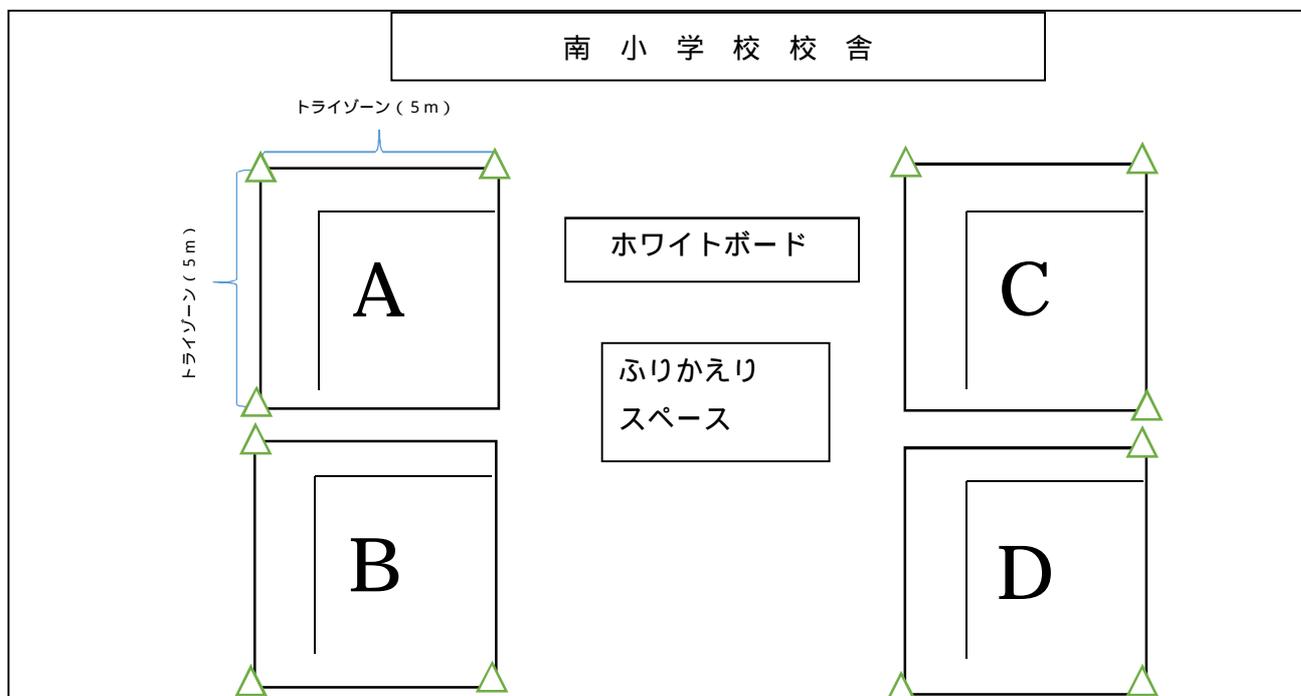
(2) 準備物

ディスクコーン、ワークシート、筆記用具、ボール、タグ、作戦ボード

(3) 学習展開

| 学 習 活 動 | 指導上の留意事項 重点的指導法 努力を要する児童への手立て | 評価規準 (評価方法) |
|---|--|--|
| <p>1 学習の準備をする。 (10分) ならし運動をする。 ・手つなぎタグ取り ・金魚のフン (DFあり) ・各チームが作戦に必要な運動</p> <p>2 学習の進め方と学習課題の確認をする。 (2分)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ボール運動につながる運動を行い、苦手な児童にも意欲が高まるようにする。 固いボールに恐怖心を持っている児童もいるので、柔らかいボールで行う。 ・相手を引き付けてパスを出すこと、相手のいないスペースに走り込みパスをうけることがポイントだということを確認させる。 | |
| <p>スペースを作って走りこむ作戦でトライをとろう。</p> | | |
| <p>3 攻撃3 (自チーム) 対守り2 (相手チーム) を実践し、気づきを交流する。 (時間指定で攻守交代させる) (10分) 実際にプレーする。 プレーしている人とコートの外から見ている人で気づきを交流する。</p> <p>4 全体で気づきの交流 (5分) 全体で気づきを共有する。 ・上手くトライができたチームを紹介するだけでなく、なぜトライがうまくいったのか理由を考えさせる。</p> <p>5 攻撃3 (自チーム) 対守り2 (相手チーム) を実践し、気づきを交流する。 (10分) 実際にプレーする。 プレーしている人とコートの外から見ている人で気づきを交流する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・初めての兄弟チーム以外での対戦になるのでお互いのチームを励ますことを確認する。 ・ナイスプレー、トライの時には、チーム全体で称賛する雰囲気をつくれるよう声かけをする。 <p>チームの中でプレーをしていない児童 (交代制) がワークシートに気づきを書かくようにする。</p> <p>成功例や気づきを書いたワークシートを基に話し合わせる。 話し合いが進まないチームには、コートの外から見ている児童にヒントや助言を出すようにさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トライをするためにはスペースを空ける他に何が必要なのか、ボールを持っていない児童はどのように動くのか等の視点から成功策や改善策を発表させる。 ・成功策や改善策を全体で確認した上で、再度、トライゲームにチャレンジさせる。 <p>成功例や気づきを書いたワークシートを基に話し合わせる。 話し合いが進まないチームには、コートの外から見ている児童にヒントや助言を出すようにする。</p> | <p>トライをするために、スペースを作って走りこむ作戦を考え、伝え合うことができている。 (行動観察・ワークシート)</p> |
| <p>6 本時のまとめを行う。 (8分) 本時のまとめを行う。 ワークシートの記入をする。 場の片付けをする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・相手を引き付けてパスを出すこと、相手のいないスペースに走り込みパスをうけることがトライのしやすさにつながることを再度、確認させる。 ・今日の学習から成功点や改善点を振り返らせることでリーグ戦や下級生との交流に意欲を持たせる。また、自分のナイス友達のナイスを発表させる。 | |

5 場の設定



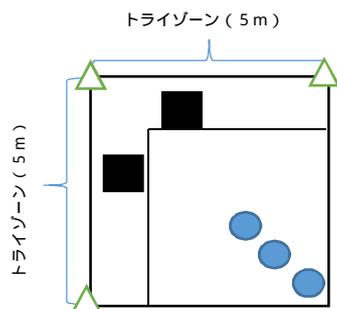
6 板書計画

9/27 タグラグビー

課題

トライをするために必要な動きを考え、成功させよう。

- 1 課題確認
- 2 練習(チーム交流)
- 3 全体交流
- 4 練習(チーム交流)
- 5 まとめ・振り返り



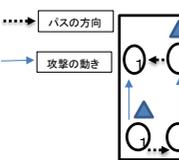
取られたらすぐにパスを出す

空いているスペースに走りこむ

相手をひきつけてスペースをつくる

敵のいないスペースに走り込んだ味方にパスを出す。

7 指導計画（全8時間）

| 時間 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5（本時） | 6 | 7 | 8 |
|----------|--|---|---|---|---|--|--|---|
| 評価 規準 | <p>○ タグラグビーの学習に興味を持ち、基本的な動き方を知り、進んで行っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度（行動観察・ワークシート）】</p> | <p>○ タグを取られた後、素早くパスを出している。</p> <p>【知識・技能（行動観察・ワークシート）】</p> | <p>○ 攻撃2対守り1の場面で空いているスペースを見つけ、素早く動いている。</p> <p>【知識・技能（行動観察・ワークシート）】</p> | <p>○ 作戦例を参考に兄弟チームで動きの練習を行うことができている。</p> <p>【知識・技能（行動観察・ワークシート）】</p> | <p>○ 攻撃3対守り2の場面で、トライをするために、スペースを作って走りこむ作戦を考え、伝え合うことができている。</p> <p>【思考・判断・表現等（行動観察・ワークシート）】</p> | <p>○ 攻撃3対守り3の場面でトライゾーンまで進むために、スペースを作って走りこむ作戦を考え、伝え合うことができている。</p> <p>【思考・判断・表現等（行動観察・ワークシート）】</p> | <p>○ 今まで学習してきたことを生かし、ルールを守って楽しくゲームをしている。</p> <p>【知識・技能（行動観察・ワークシート）】</p> | <p>○ 下級生にタグラグビーの楽しさを伝えるために、積極的に取り組もうとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度（行動観察・ワークシート）】</p> |
| 準備 運動 | 手つなぎタグ取り、金魚のフンリレー（DFあり）、各チームの動き練習 | | | | | | | |
| 学習 内容 | 下級生にタグラグビーの楽しさを伝えよう | | | | | | | |
| | <p>タグラグビーとは</p> <p>○ タグラグビーについてDVDを視聴し、基本的なルールを知る。</p> <p>○ 疑問に思ったこと、気になったことをワークシートに記入させる。</p> <p>○ ボールの持ち方やパスの仕方を理解し、ボールになれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チームでボールパス ・ ボールパスリレー ・ ボール集めゲーム <p>○ DVDで疑問に思ったことやボール運動を実践して気になったことを交流する。</p> | <p>素早くパスを出す動きを身に付けよう</p> <p>○ タグラグビーの基本となる動きを身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金魚のフンリレー ・ 金魚のフンリレー（DFあり） <p>○ タグを取られたらすぐにパスを出す動きを身に付ける。</p> <p>○ どのようにしたらボールが繋がるのか考えさせる。</p>  <p>○ 取られたらすぐにパスを出すこと、パスをもらったらだてに出ることを認識させる。</p> | <p>上手くトライするためには</p> <p>○ 簡単なコートで攻撃2対守り1をする。</p> <p>○ どのような場面をつくったらうまくトライができるのかを兄弟チームの中でプレーをしていない児童（交代制）に考えさせる。</p> <p>○ 簡単なコートで攻撃2対1をする中で、動きの工夫を考えさせる。</p> <p>○ 児童の気付きの中で、空いているスペースを作ることがトライのしやすさにつながることを確認させる。</p> | <p>チームで作戦例の動きを練習しよう</p> <p>○ 簡単なコートで作戦例を参考にチームで練習する。</p> <p>○ 作戦を決める際に、チーム全員が活躍できる工夫を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クロス作戦 ・ ダミークロス作戦 ・ 2：1作戦 ・ オリジナル作戦 <p>○ スペースを作るためにどうすればよいか考えさせる。</p> <p>○ 児童の気付きの中で、相手を引き付ければスペースが空くこと、DFのいないスペースに走り込んだ味方にパスを出すことを確認させる。</p> | <p>スペースを作って走りこむ作戦でトライをとろう</p> <p>○ 相手を引き付ければスペースが空くこと、DFのいないスペースに走り込んだ味方にパスを出すことを確認させる。</p> <p>○ 攻撃3（自チーム）対守り2（相手チーム）をする。</p> <p>○ チームの中でプレーをしていない児童（交代制）に気付きを書かせる。</p> <p>○ 全体の場で、成功点やうまくいかなかった点を交流させ改善点を考える。</p> <p>○ 上手くトライに繋がった例や問題点を発表させる。</p> <p>○ みんなの意見をもとに、再度攻撃3対守り2をする。</p> | <p>スペースを作って走りこむ作戦でトライをとろう</p> <p>○ 簡易的なゲーム形式で攻撃3対守り3をする。</p> <p>○ 兄弟チームで、前時までのポイントが機能しているのか改善点はないのか伝え合う。</p> <p>○ 上手くトライに繋がった例や問題点を発表させる。</p> <p>○ みんなの意見をもとに、再度攻撃3対守り3をする。</p> <p>○ ボールのパスが続いて前進できることの楽しさを味わわせる。</p>  | <p>チームの力を出し切りプレーしよう</p> <p>○ 特別活動で考えた6年2組のルールを基に実際に前時で行った簡易的なゲーム（みなみんピック）を行う。</p> <p>○ チーム全体で称賛する雰囲気をつくれるよう声かけを意識させる。</p> <p>○ ゲームを通して、自分たちのチームで成功したことや改善策について話し合わせる。</p> <p>○ お互いに励まし合うことができているチームを全体に広め、次時の学習への意欲を持たせる。</p> <p>○ 下級生から感想をもらい、次時に繋げる。</p> | <p>下級生と一緒にタグラグビーを楽しもう</p> <p>○ チームごとに分かれてタについての説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生のタグの装着 ・ 諸注意を伝える。 <p>○ タグ取り鬼に挑戦。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6年生が2年生のタグを取る。 <p>○ 簡単なボール遊びに挑戦する。</p> <p>○ いくつか提案した遊びの中からチームごとに6年生が選び、2年生とボール遊びをする。</p> <p>○ 下級生にタグラグビーへの思いを伝える。</p> <p>○ 下級生は6年生に教えてもらった感想を伝える。</p> <p>○ お互いの意見を交流し、ボール運動の楽しさを共有する。</p> |
| 振り返り | <p>○ 今日の学習を振り返り、新たに分かったことや改善点と自分のナイス友達のナイスについて学習カードに書く。</p> | <p>○ 今日の学習を振り返り、新たに分かったことや改善点と自分のナイス友達のナイスについて学習カードに書く。</p> | <p>○ 今日の学習を振り返り、新たに分かったことや改善点と自分のナイス友達のナイスについて学習カードに書く。</p> | <p>○ 今日の学習を振り返り、新たに分かったことや改善点と自分のナイス友達のナイスについて学習カードに書く。</p> | <p>○ 今日の学習を振り返り、新たに分かったことや改善点と自分のナイス友達のナイスについて学習カードに書く。</p> | <p>○ 今日の学習を振り返り、新たに分かったことや改善点と自分のナイス友達のナイスについて学習カードに書く。</p> | <p>○ 今日の学習を振り返り、新たに分かったことや改善点と自分のナイス友達のナイスについて学習カードに書く。</p> | <p>○ タグラグビーを通して学んだことや下級生との交流の中で感じたことについて学習カードに書く。</p> |